第１回九州大学大学院経済学府産業マネジメント専攻
教育課程連携協議会開催概要

日時：平成３１年４月６日（土）
開会：午前１０時００分
閉会：午前１２時２０分
場所：イースト２号館６階　E-E-６１７

（出席者）
会　　長：矢田俊文
構 成 員：麻生 渡、小早川明徳、榊原清則、平井　彰、横田浩二
　　磯谷明徳、岩崎 勇、髙田 仁、村藤 功、目代武史
学 府 長：岩田健治
専 攻 長：永田晃也
教　　授：平松 拓、星野裕志
准 教 授：五十嵐伸吾、中本龍一
講　　師：岩下 仁、平野 琢
助　　教：荒木敬充、三上聡美

（欠席者）
構 成 員：古田茂美
教　　授：鈴木右文
准 教 授：ハズウェル.C

（五十音順、敬称略）

<u>協議会次第</u>

１．開　会
２．委員及び出席者紹介
３．学府長挨拶
４．会長挨拶
５．議　事
　（１）運営経過報告
　（２）質疑応答と委員の意見
６．会長総括
７．閉　会

平成 31 年度　意見交換の概要

１．教育課程に関する事項

・技術革新の動向に関する基礎知識の教育について

⇒PwC寄附講義「先端技術分析」を継続して開講

・環境問題など地球規模の課題に関する教育の充実について

⇒農学研究院との連携等を通じて対応方法を継続的に検討

・中国の成長などを体感できる機会の提供について

⇒大連理工大学及び東北財経大学へのスタディーツアーを実施

・リーダーシップ教育の充実について

⇒2020年度より専任教員による「リーダーシップ論」を開講

・独禁法、競争政策等に関する教育について

⇒2020年度より「Japanese Business Law in Practice」を法学府と共同開講

・行動経済学に関する学習機会の提供について

⇒経済学研究院経済工学部門政策分析講座「現代金融」において行動経済学を専門とする教員の採用人事が成立

２．学生募集に関する事項

・入学者の平均年齢上昇への対応について

⇒2020年度入学者の平均年齢は36.7歳で、前年度の39.0歳から低下。教育課程編成上の課題については継続的に検討

・入学者に占める女性比率の向上について

⇒2020年度入学者の女性比率は29%で、前年度の14%から大幅に上昇。女性比率の決定要因については継続的に検討

３．教員組織等に関する事項

・新たな処遇システム(年俸制等)の導入について

⇒全学的なスキームにより全ての承継教員を対象とする「業績評価 及び新たな年俸制」が導入される予定

・女性教員比率の向上について

⇒2019 年度は未着手。今後、QBS の中長期的な人事計画構想の中で検討予定